



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／布施慶典 幹事／村田秀雄 クラブ会報委員長／藤澤克彦
SAA／野村泰久 副SAA／西沢 徹

第1507回例会 2019年（平成31年）2月22日（金）

インスピレーションになろう BE THE INSPIRATION

会長挨拶

布施慶典会長

今日は、竹島の日（鳥根県隠岐の島町竹島）領土問題で韓国・北朝鮮も絡んでいます。

日本と他国（外国）の認識の違いがありすぎる。本当はどうなっているのか、問題点や相手国の言い分を、日本国民は、わからない・知らない・関心がない。最近の、諸問題を考えて見ても、政治家・役人・マスコミ・学職経験者・当事者（教育者）・関係者等過去も含め今までの発言・発表が正しいか考えてしまいます。何か隠している・嘘をついている・しらばくれている感じがして、疑問は解けないです。

さて、今年の9月から11月まで、ラグビー・ワールドカップが日本で行われます。前回は、強敵南アメリカに勝利し3勝したものの予選突破はならなかったが、世界から賞賛され、盛り上がりました。今回は、参加国が20チーム、会場は12ヶ所の都市です。今ひとつ盛り上がりには掛けている原因の一つには、日本代表に外国人選手が多いことに、国民は違和感があるのではないのでしょうか。五郎丸選手が 前回2015大会に「彼らは、日本を選び、日本の為に戦っている最高の仲間だ。国籍は違うが、日本を背負っている。これがラグビーだ。」と言っています。試合終了を、ラグビーは、「ノーサイド」といい敵も味方もない。みな一緒になる。ラグビーの真髄は、「ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワン」（ひとりみんなのために、みんなはひとりのために）です。生のラグビーの試合を見られませんが、テレビ観戦で応援したい。

幹事報告

村田秀雄幹事

* 第8回クラブ協議会報告

- ・信濃グランセローズ後援会への支援金を創立記念例会時に任意に協力をお願いしたところ2万円が集まりました。法人会員は3万円からですので、今回は会長、副会長名で1万円ずつを個人寄付という形で送金致しました。
- ・長野北RC創立35周年記念事業「長野駅自由通路西側広場にピアノを設置寄付する事について」協力をお願いについて。JR東との協議がなかなか進まず、6RCの協力を得て加藤市長と協議を進めたいということで、協力することになりました。設置等の費用・管理費等は長野北さんが一斎行います。
- ・海外派遣交換学生受入については、結論が出ませんでしたので、決まり次第報告致します。
- ・明日23日次年度地区チーム研修セミナー開催 竹内次期ガバナー補佐 瀧澤社会奉仕副委員長 太田グローバル委員 出席予定
- ・次年度のための地区・研修協議会は4月7日開催です。

3/1 本日のプログラム

会員卓話 若麻績信昭さん
「お彼岸」

例会案内

3月8日 会員卓話 坂本 千尋さん

出席・ニコBOX報告 瀧澤聡例会運営副委員長

2/22 (会員48名) 出席32名前々回修正出席率84.78%

- ・林 智成さん☆卓話させていただきます。
- ・柄澤重登さん☆所得税の確定申告が始まりました。申告は、電子申告、納税はダイレクト納付若しくは振替納税、いずれもキャッシュレスの時代です。ロータリーアンは寄付金の節税も活用できます。

・合計 6,000円 ・累計 512,176円

*お詫び：2月1日と15日の累計額が間違っておりました。今回累計額で修正させていただきました。

新春親睦ゴルフコンペ 於：太平洋クラブ
2019年2月24日(日)14名参加



晴天の中、今回は奥様2名の参加で益々華やかに開催となりました。



優勝は村田幹事さん。
優勝は初めてだそうです。



ニアピン賞
おめでとうございます！



報告：宮原会員家族委員長
撮影：藤澤クラブ会報委員長

会員卓話 林 智成さん

「けんしんBANK

クラウドファンディングサービスについて」
—ShowBoat—のご紹介



本日は、私ども「けんしんBANK」が、県内企業様向けに事業活動の支援ツールの一つとしてご提供しています「クラウドファンディングサービス」について紹介させていただきます。このサービス

は、平成29年2月より開始しました。これまで、現在進行中のもも含めて、25件の案件を手掛けて参りました。そもそも「クラウドファンディング」って何？であるとか、けんしんが手掛けるサービスの内容、或いは、採り上げた代表的な案件を幾つかご紹介したいと思います。

まず、その語源ですが、群衆(crowd)と資金調達(funding)を合わせた造語で、「インターネット上で不特定多数の人から事業資金を募る」仕組みです。メリットとしては、安価な費用で広く資金提供を呼びかけられることと同時に、自らのアイデア、技術等を大いにPRできます。大別して、「寄付型」、「投資型」、「融資型」、「購入型」の4つに分類されますが、私どもの場合は、資金の出資者は、お返しとしてモノやサービス、権利という形で特典を受け取る「購入型」に限定しています。(中略)事例をご紹介します。まずは、長野西クラブメンバーであります(株)ミールケア様起案の「世界に一つだけのオリジナルイチゴケーキ作り」プロジェクトです。ミールケア様と言えば、食育のテーマパーク「み～るんヴィレッジ」において、農業体験、調理体験の場を提供されていますが、本プロジェクトにおいては、地域の子供たちがいつ遊びに来て、いちごの生育観察や収穫体験のできるハウスの増設費用を募ることを目的としました。リターン(お返し)は、「収穫&ケーキ作り体験」、「いちごロールケーキセット」等とし、目標金額を1,000,000円に設定したところ、支援者89人、総額1,486,000円と、見事、大幅に目標をクリアしました。(中略)今後も、けんしんを宜しく願います。